



錦江中学校 学校だより  
『誇・光・力』錦江中！

錦江町立錦江中学校

令和7年11月26日 第7号

校訓『自主・友愛・忍耐』

～思い出よ、再び～最高の青春を作れ

このテーマのもと、本校第18回文化祭が10月31日、本校体育館にて盛大に開催され、成功裏に幕を閉じました。

閉会式でもお話ししましたが、今年文化祭は、各学年それぞれの「らしさ」が色濃く表現され、多岐にわたる内容の舞台発表が展開され、大変見応えのある充実した一日となりました。



1年生は、「河童の涙」と題した劇を発表。偏見、差別、嫌がらせ、いじめといった現代的な課題を通して、友情や思いやりの大切さに気づくという、深く考えさせられる内容でした。

2年生は、「ひと言 ～心の中の平和の砦～」という劇を披露。身近な学校生活の中にある「KY（空気が読めない）」という言葉テーマに、いじめ、そして戦争と平和について熱演してくれました。最後は、地球全体の平和を願いを込めた「地球星歌」の合唱でしめくりました。また、平和の象徴である長崎の平和祈念像のモザイクアートも素晴らしかったです。



3年生は、文化祭の締めくくりにふさわしい「ふるさと」という劇を発表。受験を目前に控え、自分たちの将来や、故郷である錦江町について、イノベーションチャレンジでの学習も織り交ぜながら演じきりました。

時にシリアスに、時にユーモアあふれる演技で会場を魅了し、体育館全体が一体となって文化祭の幕を閉じました。特に、学び舎である校舎のモザイクアートは、3年生の発表の後に拝見すると、彼らの学校への特別な「思い」がより深く伝わってきました。



日頃の学習成果が光る展示発表

体育館後方には、展示発表として各教科や総合的な学習の時間の取り組みの成果が、作品やパネルとなって整然と掲示されていました。これら

は、生徒たちの日頃からの真摯な学びの様子をよく伝えるものとなっております。

文化祭で培ったまとまりを今後活かす

今回の文化祭を通して培われた学級、そして学校全体のまとまりを、これからの学校生活にぜひ生かしていきたいと願っています。

今年文化祭も、生徒会本部と文化部、そして3年生が中心となり、実りの秋に大きく貢献してくれました。特に3年生は、今後は気持ちを切り替えて、進路実現に向けて全力で取り組んでくれることを期待しています。

以前、校外行事等で態度や言動に心配な点も見られましたが、今回の文化祭では、私語もなく、鑑賞態度も非常に素晴らしかったと思います。その全てが、私たちに感動を与え、また、深く考えさせるものでした。今回の取り組みを経て、さらに学級や学校全体がまとまり、「静と動」のメリハリのある集団へと大きく成長したことを実感しています。

2学期の締めくくりへ

2学期も残すところ3週間余りとなりました。今回の文化祭の成果を胸に、しっかりと振り返りを行い、充実した形で2学期を締めくくっていきましょう。

学校評価に関して  
保護者の皆様へお願い

11月17日にtetoru及び生徒便の文書で「2学期の学校評価（保護者用）」を配信・配布いたしました。昨日11月25日が締め切りとなっておりましたが、**回答率が42.3%**という状況です。

1学期も50%を下回る回収率でした。学校としては正確な評価を得て、今後の学校運営に生かしていきたいと考えております。本日現在、未回答・未提出の家庭には、改めて生徒便で学校評価のプリントを配布いたします。回答に要する時間は長くても1～2分です。ご理解・ご協力よろしくお願い致します。（今週金曜日まで、フォームでの回答も可能です。）

## 受賞、おめでとう！

- 【第62回南日本硬筆展】  
優秀賞  
推薦
- 【第38回鹿児島県中学校新人バドミントン大会】  
女子シングルスB第3位
- 【錦江町スポーツ選手賞】
- 【錦江町スポーツ選手賞】
- 【第18回湧水町勝栗旗豊祭剣道大会】  
優勝 剣道部
- 【第22回串良町ソフトテニス大会】  
女子団体 第3位
- 【令和7年度森と水の俳句コンクール】  
俳句の部中学1年最優秀賞
- 【第93回全国書画展覧会】  
筆都大賞
- 【令和7年大隅植樹祭テーマ公募】  
最優秀賞
- 【第27回中学校地区選抜対抗剣道大会】  
女子団体 第2位  
(肝属地区代表)

## 逆立ちで道路を横断してはいけない。

アメリカのコネチカット州ハートフォード市には「逆立ちで道路を横断してはいけない」という法律があります。バーバラ・スーリングという人が調べた「あまり知られていない法律」の中に載っているそうです。「さすが。アメリカ人はユーモアがあるな」と思われそうですが、この法律も実は「逆立ちして道路を横断する人」がいたから、それを禁止するために制定されたのだそうです。法律や規則は、そこに住む人の行動によって、新しく作られたり改定されたりするので、こういう特殊な法律が制定されたということは「当たり前」のことが「当たり前でなくなってきた」ということを意味しています。

江戸時代は、雨の日に狭い路地で他者とすれ違ふときに「傘かしげ」と言って相手が濡れないように、自分の傘を斜めにする思いやりの行動をさりげなく行うことが「粋(いき)」だとされて、ごく自然に行われていました。その他、多くの場面で「江戸しぐさ」として、他者を思いやる行動が、江戸の街ではさりげなく当たり前に行われていました。そしてそれを知らず、自分勝手にわがままな行動をする人のことを「田舎者(無礼者)」と称していました。流行に乗り遅れた人を称するのではなく「思いやりのない人」を「田舎者」と呼んでいたのです。

ところが、車社会になって、譲り合いが消滅したため、弱者の安全を守るために中央線が引かれたり「信号機」が設置されたりするなど、実に細かな多くの交通規則、法律が定められました。

錦江中の生徒心得の中には「階段を降りている人を押しはいけない」とか「車道を歩いてはいけない」という項目はありません。それは、そういうことをしないのが、人として当たり前のことだからです。まして中学生なら当たり前を判断できるはずで、少なくとも「自分の命、他者の生命を大切にすること」ということは明確に判断できます。「逆立ちで…」のような特殊なおかしな校則を制定しなくてはならない学校にたくありません。「人として当たり前です。」「当然、わたしたちはそういうことはしないのです。」という感覚を大切にしながら生活してもらいたいです。

## 12月の行事



日	曜	行事等
1	月	職員研修 下校バス15:35 17:30
2	火	全校朝会
3	水	職員会議 下校バス15:00のみ
4	木	
5	金	授業参観 学年・学級PTA(1・2年) 学校保健委員会 下校バス15:35 17:30
6	土	登校バス8:30 下校バス12:10のみ
7	日	
8	月	職員会議 下校バス15:35 17:30
9	火	学年集会
10	水	下校バス16:00のみ
11	木	第3回PTA役員会 第1回PTA選挙管理委員会 
12	金	
13	土	校内長距離走大会 下校バス12:05 16:15
14	日	門松づくり
15	月	
16	火	全校朝会
17	水	下校バス16:00のみ
18	木	薬物乱用防止教室(1年)
19	金	
20	土	青少年育成の日 
21	日	家庭の日
22	月	生徒会専門部会
23	火	生徒集会 下校バス15:35 17:30
24	水	終業式・大掃除 下校バス11:30 16:30
25	木	冬休み(~1/7) 登校バス8:00 下校バス12:15
26	金	仕事納め 登校バス8:00 下校バス12:15
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

＜バスの基本時間＞  
 月・火・木・金曜日・・・下校バス16:35 17:30  
 水曜日・・・・・・下校バス16:00のみ  
 土曜日(通常)・・・下校バス12:10のみ  
 土曜授業日・・・・・・下校バス12:05 16:15  
 日曜 祝日 第3土曜日・・・バス運休

